

夫婦氏選択の際の話し合いに関する調査報告

2024年12月12日

三浦麻子（大阪大学大学院人間科学研究科教授）



1 概要

現在結婚している人が、結婚に際して氏変更をしたかどうか、またその際に話し合いをしたかどうかに関する Web 調査を実施した。分析対象者のうち約 3/4 は話し合いをしなかったと報告した。この傾向に、性別や氏変更の有無の違いは特になく、最近は話し合いをするケースが増加傾向にあるものの、それでも話し合わない方が優勢である。

2 方法

(1) 期間

2024 年 10 月 27 日～31 日

(2) 手続き

パネルサンプルプロバイダー PureSpectrum を介して Web 調査会社数社に登録しているモニターに回答を求めた。

3 質問項目

- ・結婚年数（0 年-3 年未満、3 年以上-5 年未満、5 年以上 10 年未満、10 年以上 20 年未満、20 年以上 30 年未満、30 年以上 40 年未満、40 年以上 50 年未満、50 年以上）
- ・結婚に際する氏変更（はい（あなたが相手の姓になった）/いいえ（相手があなたの姓になった））
- ・上記に際して話し合いしたか（はい/いいえ/覚えていない）

4 分析対象者

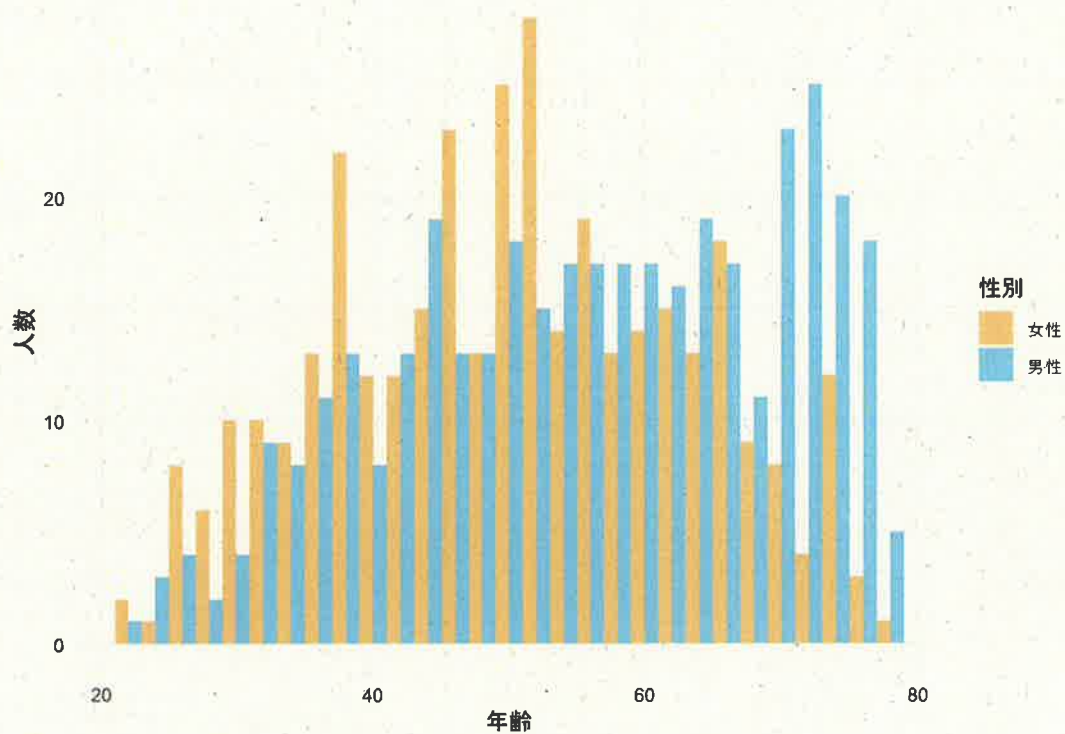
・年代（20～70 代）、性別、地域（北海道・東北/関東/中部/近畿/四国・中国/九州・沖縄）を人口比に合わせて割り付けて、合計 1500 名程度から回答を得た調査の回答者のうち、現在の婚姻状況（結婚している/未婚である/離婚・死別した）に関する質問に「結婚している」と回答した 738 名（男性 380 名、女性 358 名）が本件に係る質問項目に回答した。データ収集後、結婚年数への回答と自身の年齢の回答が矛盾している（例えば 20 代なのに結婚して 50 年以上と回答している）ケース 10 件を削除したので、分析対象者は 728 名（男性 376 名、女性 352 名）である。

5 結果

(1) 分析対象者の年齢分布

男性は平均 56.5 歳 (SD 13.95) , 女性は平均 50.9 歳 (SD 12.85) .

ヒストグラムにあるとおり, 女性より男性で高齢層が多めであることには留意されたい.



(2) 結婚に際する氏変更と上記に際する話し合いの有無

まず、性別にクロス集計をした。男性で氏変更をしたごく少数のケースを例外として、概ね、性別や氏変更の有無に関係なく「話し合わなかった」との回答が多い。なお、下表では、氏変更したかどうかを回答しなかったケース（男女各1名；プライバシーにかかわる情報なので無回答を許容した）を集計対象から除外している。

性別	氏変更	話し合った	話し合わなかった	覚えていない
男性	氏変更した	12	6	0
	氏変更しなかった	56	279	22
女性	氏変更した	43	257	11
	氏変更しなかった	15	24	1

性別や氏変更の有無による違いが特にないので、次に、男女を込みにして結婚年数ごとに集計した。結婚年数が短い（つまり、最近結婚した）方が話し合ったという回答が増える傾向にはあるが、それでもまだ、話し合わなかった方が多数派である。なお、下表では、氏変更したかどうかを回答しなかったケースも集計対象に含めている。

結婚年数	話し合った	話し合わなかった	覚えていない
0-3	11	21	0
3-5	13	18	0
5-10	25	55	6
10-20	33	122	4
20-30	23	114	8
30-40	11	121	9
40-50	10	95	6
50-	1	21	1

参考：実際の調査票

あなたは現在結婚していますか

☐ 結婚している

☐ 未婚である

☐ 離婚・死別した

結婚して何年ですか

☐ 0年-3年未満

☐ 3年以上-5年未満

☐ 5年以上10年未満

☐ 10年以上20年未満

☐ 20年以上30年未満

☐ 30年以上40年未満

☐ 40年以上50年未満

☐ 50年以上

あなたは、現在の結婚に際して、自らの姓を変更しましたが

☐ はい（あなたが相手の姓になった）

☐ いいえ（相手があなたの姓になった）

その際、どちらの姓を名乗るかについての話し合いはしましたか。

はい

いいえ

覚えていない